

施設名称	河内長野市立障がい者福祉センター あかみね		
指定管理者名	社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会		
指定期間	令和 4 年 4 月 ～ 令和 9 年 3 月		
運営状況	開館日数	242日	
	開館時間	午前9時～午後5時まで	
	管理上の特記事項	※条例（研修室などの使用の特例）の規程に応じて、開館時間以外の対応をしています。	
利用実績	利用者数	11,868名（障がい者 7,093名 ・ その他 4,775名）	
	利用団体数	利用者登録：505名 利用団体数：20団体	
	主な行事及び参加人数	A 各行事及び参加人数 別紙 利用者数総計 参照	
		B	
		C	
稼働率	平日	62.6%	算出方法 貸室の利用率を算出
	土日	43.0%	算出方法 貸室の利用率を算出
	平均	52.8%	算出方法 貸室の利用率を算出
自主事業の実施内容及び状況	[デイサービス事業] ○ペアレントトレーニング説明会をキックスで行った。(4月) ○ハンドトリートメント・ネイル体験会を開催した。(4月) ○ペアグラウンドゴルフ大会を実施した。(5月) ○河内長野市公園緑化協会より、夏期の花苗をいただき、玄関先の花壇周辺およびグラウンドの花壇へ利用者、ボランティアとともに植えた。(5月) ○河内長野市公園緑化協会より、夏期の花苗をいただき、玄関先の花壇周辺およびグラウンドの花壇へ利用者、ボランティア、職場体験学習に來られた市内中学2年生とともに植えた。(6月) ○消防訓練を実施した。(水消火器を使った消火体験)(7月) ○キタバあかみね卓球大会を開催した。(7月) ○ペアレントトレーニング連続講座を開催した。(7月) ○点字講習会(2回シリーズ)を開催した。(7月) ○おやとも保護者会を開催した。(8月) ○福祉ネイルを開催した。(8月) ○ペアレントトレーニング連続講座を開催した。(9月) ○地域活動支援センター事業において、モルック体験を開催した。(9月) ○ペアレントトレーニング連続講座を開催した。(10月) ○ペアグラウンドゴルフ大会は実施した。(10月) ○生活介護にて、加賀田フェスティバルに参加をし、授産品の展示・販売を行った。(10月) ○地域活動支援センター事業において、モルック体験を開催した。(10月) ○アンガーマネジメント講習会を開催した。(10月) ○河内長野市公園緑化協会より、冬期の花苗をいただき、玄関先の花壇周辺およびグラウンドの花壇へ利用者、ボランティアとともに植えた。(11月) ○大阪府880万人防災避難訓練を行った。(11月) ○ペアレントトレーニング連続講座を開催した。(11月) ○フラダンス体験会を開催した。(11月) ○福祉学習の一環として、小学校5年生(43名)を受け入れた。(11月) ○障がい者WEEKふらっと2025のイベントに参加、協力した。(12月) ○ロビーコンサートを開催した。(12月)		

自主事業の実施内容及び状況	○消防訓練を実施した。(水消火器を使った消火体験)(1月) ○手話講習会を行った。(2月) ○作業療法講演会と個別相談会をキックスで行った。(2月) ○あかみねフェスティバルを開催した。(3月) ○職員を対象に防犯マニュアルに基づいた研修会を実施した。(3月) [生活介護事業] ○重度心身障がい者(医療的ケアを含む)への受け入れ体制の充実を随時行った。 ○利用者の心身状況に合わせた対応を心がけ、利用者が移動しやすく快適に過ごせる環境づくりに取り組んだ。 ○個別支援・リハビリ訓練を充実させた。 ○キタバフェスティバル、加賀田フェスティバル、FUNふあんFUN、小山田オータムフェス、くろまる福の市、みんなのマルシェなどの地域に参加した。 [全 体] ○教室・クラブ活動を通じて障がい者の余暇活動と居場所の維持に努めるとともに、運営委員会やアンケートを踏まえた事業見直しを行った。さらに、情報発信の強化や福祉避難所マニュアルの改訂・開設模擬訓練や備蓄管理、防犯体制の整備を通じて、非常時の安全確保とサービス継続体制の強化を図った。 ○地域のまちづくり協議会の事業や地域イベントにも積極的に参加し、地域関係者と連携できる体制づくりに取り組んだ。
アンケートなど意見聴収状況及び対応	○ボランティア講習会を開催するにあたり、事前アンケートを実施した。(9月) ○キタバあかみね館内の設備等アンケート(令和7年9月1日～令和8年3月7日)を実施した。(9月) ○キタバあかみね指定福祉避難所開設模擬訓練に関するアンケートを実施した。(10月) ○ボランティア講習会にてアンケートを実施した。(1月) ○あかみねフェスティバルにてアンケートを実施した。(3月)
苦情又は事故の発生状況とその対応結果	○各障がい者関係団体の総会にて、「キタバあかみね」の駐車スペースが少ないことに対し、何らかの対応を考えているのかという意見があった。(4月) ○各障がい者関係団体の総会にて、料理教室の貸室対応について、いつから使用可能かという意見があった。(4月)
修繕、滅失の状況とその対応結果	○1階訓練室(右奥)の換気扇入替え工事を行った。(4月) ○1階女子便所の洋式トイレ水漏れのため、修理を行った。(4月) ○玄関口、2階非常口、2作業室1の誘導灯電球交換時期を示すモニターランプ点滅中による取替工事を行った。(5月) ○トイレ呼出スイッチの不良(1階・2階男子便所小便器2箇所)のため、経年劣化により修理が困難とのこと。すべての入替え工事が必要です。(10月) ○電気設備年次点検にて、下記の3点の指摘がありました。(10月) ①電圧ケーブルの絶縁診断が不良で、停電事故に繋がるため取り替えが必要です。(10月) ②キュービクルA種接地抵抗値が過大で、改修が必要です。(10月) ③電灯用変圧器の絶縁油が劣化し、変圧器の取り替えが必要です。(10月) ○デイサービス事業で使用しているマイクロバスにラジエーター液漏れ等の不具合が発生しており、部品の入手が困難なため、現在は応急的な対応を行っている状況です。また、本車両は使用開始から約25年が経過しており、全体的に経年劣化が進行していることから、今後は車両の入替えを検討する必要があります。 ○消防設備点検を実施した結果、呼水槽のボールタップに不具合が確認されたため、取り替え工事を行った。(2月) ○館内全体の照明をLEDに取り替える作業を行った。(2月)
その他	○あかみね運営委員会(6月27日)を実施した。 ○民生委員児童委員協議会の見学受け入れを実施するとともに、各種学校等と連携し、福祉教育および交流の場を提供した。また、社会福祉士実習や市民後見人養成講座における施設実習の受け入れを行い、センターの役割を関係者に周知した。